

しんとう夢21



北部学童保育所 避難訓練

消防団のみなさん
ご協力ありがとうございました!

2025

4

No.65



この「しんとう夢21」は、共同募金の配分金によって発行されています。

協議会予算と事業計画

「支え合い、安心して暮らせるむらづくり」

収入

(単位：千円)

会費収入	4,500
寄付金収入	200
経常経費補助金収入	36,227
共同募金配分金収入	3,780
受託金収入	1,141
貸付事業収入	30
事業収入	14
受取利息配当金収入	12
その他の収入	22
その他の活動収入	5,026
前期末支払資金残高	4,173
収入合計	55,125

支え合い、一人ひとりがつながるむらづくり

- ・相談業務の充実
[無料法律相談、心配ごと相談、在宅介護相談等]
- ・社会福祉協議会広報紙「夢...21」の発行
- ・社会福祉協議会ホームページの有効活用
- ・生活支援体制整備事業の実施

一人ひとりの想いをかたちにするむらづくり

- ・南北小学校、中学校、教育委員会との連携強化による福祉教育の推進
- ・世代間交流事業の推進
- ・住民座談会や連絡調整会議の開催
- ・各種ボランティア教室の開催やボランティア組織の活動支援

つながりが生み出すふれあい豊かなむらづくり

- ・民生委員児童委員協議会との連携援助
- ・安心カード設置事業の推進強化
(見守りネットワーク事業)
- ・各種団体への支援

◆協働による安全・安心なむらづくり

- ・住民支え合いマップづくり、個別避難計画作成
(見守りネットワーク事業)
- ・自主防災組織活動への協力支援
- ・ふれあい・いきいきサロン事業の推進強化
- ・コミュニティサロン事業(交流の場)の推進
- ・子育てサロン事業への支援や子ども食堂開催に伴う協力
- ・であい夢プロジェクト事業の実施
- ・高齢者能力活用センター会員による小学生見守り事業の実施
- ・寝たきり老人等布団丸洗い事業の実施
- ・福祉機器の貸与事業(ギャジベット・車椅子)
- ・福祉車両の運行管理(車椅子対応車輛)
- ・福祉サービス利用援助事業の実施
- ・緊急食料提供事業の充実
- ・安心生活サポート事業の推進(見守りネットワーク事業)
- ・生活福祉資金及び小口生活資金の貸付
- ・生活困窮者自立相談支援事業への連絡と協力



理事会

令和7年度社会福祉協

「一人ひとりが思いやり、共に支え合

支出

(単位：千円)

人件費支出	33,854
事業費支出	3,344
事務費支出	3,730
貸付事業等支出	612
共同募金配分金支出	4,010
助成金支出	333
負担金支出	47
その他の活動支出	7,206
施設整備等支出	1,040
予備費支出	949
支出合計	55,125

地域福祉事業

- ・共同募金活動の推進協力
- ・敬老会の開催（村共催）
- ・戦没者慰霊祭の開催（村共催）
- ・遺族靖国神社参拝事業
- ・社会を明るくする運動の推進協力
- ・善意銀行の効果的運用
- ・福祉団体活動の推進援助

村委託事業

- ・一人暮らし老人保養事業の実施
- ・ミニデイサービス事業の管理運営
- ・高齢者能力活用センター（シルバー人材センター）の管理運営

指定管理事業

- ・学童保育所の管理運営
[北部第1・2学童保育所]
[南部第1・2・3学童保育所]
- ・福祉センターの管理運営事業
- ・しんとう温泉ふれあい館の管理運営事業



評議員会

(単位：千円)

特別会計		指定管理者制度指定施設	
	高齢者能力活用センター	福祉センター	ふれあい館
収入予算額	35,190	39,985	85,900
支出予算額	35,190	39,985	85,900
事業内容	管理運営	管理経営	管理経営



生活支援体制整備事業
「地域ささえあい協議体」

(単位：千円)

収入の部		支出の部	
介護保険事業収入	34,800	人件費支出	27,342
障害福祉サービス等事業収入	2	事業費支出	8,537
補助事業収入	1,823	事務費支出	1,007
受取利息配当金収入	1	施設整備等支出	1,539
その他収入	10	その他の活動支出	1,093
前期末支払資金残高	3,474	予備費支出	592
収入合計	40,110	支出合計	40,110

介護保険事業

◆介護保険事業

- ・通所介護事業
- ・介護予防通所介護相当サービス
- ・介護保険利用者対象外出事業の実施
- ・介護者教室の実施

◆障害者総合支援事業

- ・生活介護事業



(単位：千円)

収入の部		支出の部	
事業収入	24,600	人件費支出	54,743
村委託料収入	40,928	事業費支出	13,189
受取利息配当金収入	1	事務費支出	1,485
その他の収入	1	その他の活動支出	1,395
前期末支払資金残高	5,285	予備費支出	3
収入合計	70,815	支出合計	70,815

学童保育所事業



学童保育所は、共働きやひとり親家庭等の小学生の放課後における安心安全な生活を継続的に保障し、毎日の生活を通して子ども達の健やかな成長を図り、保護者の仕事と子育ての両立を支援し、家族の生活を守る学童保育所の役割を理解し運営を行っております。

社会福祉協議会費について

社会福祉協議会とは、社会福祉法に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と掲げられているとおり、住民が安心して暮らすことのできる地域づくりを目指し、福祉サービスの向上に取り組む団体です。

村民皆様より、一般会費としてご協力いただいております年会費1,000円を下記の事業にあて、「ひとり一人が思いやり、共に支え合い、安心して暮らせるむらづくり」を目標に、今後もより良い事業を推進していきますのでご協力宜しくお願い申し上げます。

*安全安心むらづくり事業

・個別避難計画作成

*在宅介護者教室

*ふれあい・いきいきサロン

*敬老会

*遺族靖国神社参拝事業

*無料法律相談

*であい夢プロジェクト事業

*母子父子家庭激励旅行

*慰霊祭

*ボランティア教室

ご協力ありがとうございました!!

特別会員
(敬称略、順不同)

- ・群馬コープ観光株式会社
- ・電通システム株式会社
- ・株式会社トミタ商会
- ・株式会社アド・プラン
- ・熊井戸工業株式会社
- ・松村食販株式会社
- ・松本印刷工業株式会社
- ・平出紙業株式会社
- ・株式会社六本木商店
- ・青木薬品株式会社
- ・株式会社エクシング
- ・株式会社アトレカンパニー
- ・甲鍵セキュリティシステム株式会社
- ・森永群馬乳製品販売株式会社

*特別会員は村外企業が対象となっております。

福祉教育

南北小学校児童(3.4年生)と福祉についての体験をしました!

体験 その① 盲導犬教室

東日本盲導犬協会の方を講師にお招きし、盲導犬教室を開催。

児童がアイマスクをつけ、盲導犬と一緒に歩行体験を行いました。



体験 その② 車いすバスケット

元日本代表の塚本京子氏を講師に迎え、生活や車椅子バスケットについてお話いただきました。

また、児童一人ひとりが競技用の車いすに乗り、フリースローや試合を行いました。



体験 その③ 手話教室

渋川市聴覚障害者福祉協会の方を講師に迎え、日常会話や児童一人ひとりの名前の手話を教えていただき、実践しました。

今回の体験を通じて児童に多様性を認め合い、共生社会実現のきっかけになればと思います。



群馬県小規模法人のネットワーク化による協働推進事業

『福祉避難所設置・運営研修会』を開催！

【主催：榛東村社会福祉施設連絡会（代表：榛東村社会福祉協議会）】

災害時における福祉避難所の運営知識や訓練を通して円滑な避難支援活動の実施と多くの避難支援者相互の「顔の見える関係づくりの場」の提供を目的に、『福祉避難所設置・運営研修会』を2月21日榛東村役場会議室及び特別養護老人ホームしんとう苑において開催しました。

午前中会議室において、「佛教大学専門職キャリアサポートセンター講師後藤至功氏」を講師に迎え、『福祉避難所に関する理解』と題し、令和3年5月に改定された福祉避難所ガイドラインの内容説明、また、実際の支援活動や避難訓練事例等の映像を交えながら福祉避難所の役割や運営方法等について講義を行いました。



午後は、避難行動要支援者登録をされているご本人とご家族のご協力により、大型台風による水害を想定した避難訓練を実施しました。高齢者等避難（警戒レベル3）が発令後、社会福祉協議会職員により避難行動要支援者の自宅から個別避難計画で指定しているしんとう苑（*協定福祉避難所）へ避難、受け入れまでの流れを確認しました。受け入れ先のしんとう苑では、避難スペースのレイアウト等について講師の後藤先生より的確なアドバイスをいただきました。



*協定福祉避難所：令和5年11月に榛東村と社会福祉法人榛永会並びに医療法人井野整形外科・リハビリ・内科の間で「災害時における福祉避難所の指定に関する協定」を締結し、施設避難が必要な要支援者（区分S・A等）については福祉専門職員会議により施設を選定し、個別避難計画に反映し情報を共有。



避難訓練終了後、まとめとして避難訓練の振り返りをワールドカフェ方式で行い、参加された高齢者施設職員、民生委員児童委員、役場職員、オブザーバーごとに分かれ、それぞれに感じたこと、地域の強みを共有し、更にはそれぞれの組織で取り組むべき課題について話し合い、最後に後藤先生より講評いただき終了しました。



～参加者の声～

- 今まで身近に災害を経験した事がなかったので、今日の講義で色々な事に関心を持った。
- 全体を通して、災害時の想定的重要性と自分達の用意不足を感じて参考になった。
- 実際に訓練として動いてみて、初めて気づくことがあったので、これからも定期的に訓練していくことも良いと思った。
- まだまだ自分事として災害について考えが足りていなかったと感じた。
- 災害が起きた時に今の計画で本当に動けるのか心配になった。
- 避難者は患者ではないという視点に目から鱗。
- 入所ではなく、生活を継続することと、その人がADLを低下させず、最後は日常に戻ることが重要であることを再確認させられた。
- 日頃から顔の見える関係づくり地域づくりが重要であり、地元とのつながりを活かした内容で、計画や災害に備える活動が重要である。

必要になった時 ご相談ください



福祉機器

村内在住で在宅介護されている方に福祉機器を無償で貸し出しています。

*介護用ベッド(手動式タイプ) *車椅子(子供用もございます)

- ◆貸し出し期限はございません。必要な期間ご使用ください。
- ◆なお、長期入院入所などの場合は一度返却をお願いいたします。

福祉車両

村内在住で在宅介護されているご家族の方に福祉車両を貸し出しています。

- ◆使用料…無料
- ◆ガソリン代…自己負担
- ◆ご利用回数…原則月2回まで、1回のご利用について2日以内
- ◆お申込期間…利用される日の1ヶ月前から5日前までをお願い致します。
- ◆ご利用にあたり、入所施設からの通院はご利用できませんのでご注意ください。

※福祉機器の貸し出しは社会福祉協議会の会員様(社協会費納入の方)限定とさせていただきます。
社協会費とは、各区自治会長様のご協力のもと年間1,000円を納入している会費です。

日常生活の心配ごとや悩みごとなら…

心配ごと相談所



- 日 時 毎月第2金曜日(6月・12月 第1金曜日)
午前9時30分～午前11時30分
- 場 所 福祉センターささえの家「ボランティア室」(ふれあい館西)
- 相談員 民生児童委員、人権擁護委員、行政相談委員、民生児童委員経験者、主任児童委員経験者から構成され、相談に応じています。

村民無料法律相談予定表

日 時	定員
4月25日(金)	6名
5月23日(金)	//
6月27日(金)	//
7月25日(金)	//
8月22日(金)	//
9月26日(金)	//
10月24日(金)	//
11月28日(金)	//
12月19日(金)	//
1月23日(金)	//
2月27日(金)	//
3月27日(金)	//

相続や金融等法律に関することなら…

村民無料法律相談所



- 日 時 毎月第4金曜日(12月・第3金)
午後1時30分～午後4時30分(1人30分)
- 場 所 福祉センターささえの家「ボランティア室」(ふれあい館西)
- 相談員 群馬弁護士会員 弁護士

*1回につき6名までの完全予約制となっております。
必ず電話予約をお願い致します。
(予約時間は平日午前9時～午後5時まで)

介護保険事業へのご意見・ご要望をお聞かせください

皆様からの声を今後のサービス向上へとつなげてゆきたいと考えています。
些細な事でも結構ですので、お気づきの点がございましたらお気軽にお寄せください。



高齢者能力活用センター シルバー人材センター会員募集

健康のために!仲間づくりに!経験と能力を活かしてみませんか?
シルバー人材センターでは、常時会員を募集しています!



- ◆村内在住の60歳以上の方で健康で働く意欲をもつ方なら男女問わずどなたでも入会できます。
- ◆臨時的かつ短期的な就業ですので、安定した就業補償はできかねますが、豊かな経験・知識・技術を活かしてみませんか? **お気軽にお電話ください。**

秘密厳守
相談無料

予約・お問い合わせは
55 - 5294
ゴーゴー ゴーフクシ



◆E-mail yume21@shinto-shakyo.jp ◆ホームページ <https://www.shinto-shakyo.jp/>